

～～第 8 4 2 8 回～～

霧訪山

～H 3 0 . 5 . 5～

オキナグサを見に霧訪山を訪ねる。長野道塩尻 IC から国道 20 号へ出る。市街地を南下し、JR 中央本線と辰野支線を横断、果樹園に沿った狭い農道を通って山ノ神自然園駐車場に着く。交通整理をしている地元のおじさんから花の開花状況などを教えてもらう。手前にも駐車場があり、連休中はものすごく混雑したそうだ。川沿いに林道を行き、岩が御神体の雄床山神社に参拝する。「たまらずの池」を回り込むと登山口がある。いきなり急な登りだ。フイリシハイスミレが随所に咲いている。34 番鉄塔を過ぎるとなだらかな尾根道になる。霧訪山から大芝山へ続く尾根に突き当たるので右手へ進む。巻き道の女坂にはカタクリが咲いている。男坂と合流し霧訪山(1305m)に出る。頂上の周囲は木々が伐採され 360 度の展望だ。方位盤で山名を確認する。北には松本空港も見える。目的のオキナグサはロープに守られて一坪ほどの範囲に咲いているが、既に花の終わったチングルマのように髪の毛状になっていた。囲いの外の小さな石祠の横に見頃の花があり写真に収める。昼食を済ませ大芝山へ向かう。短い真っ直ぐな男坂を下る。登ってきた道を左手に快適な尾根道を直進する。たきあらし峰を過ぎるとニリンソウの群生地がある。一面のニリンソウに混じってカタクリ、ラショウモンカズラなどが咲くお花畑だ。大芝山は平坦で標識がなければどこがピークか分からない。洞ノ峰までなだらかな尾根道が続く。地図を見ると登山道は直進しているものの廃道らしいので、標識に従って右手へ進む。急な斜面に付けられた道をしばらく下ると鉄塔手前に左へ向かう巻道が現れる。崩れやすい山腹を進むと 26 番鉄塔へ出る。ここまで来れば周回コースもあと一息。登ってきた山を見渡すと、送電線銀座と呼ばれるだけあって東京電力と中部電力の送電線が乱立している。樹林下の急坂を下り、山の神社を抜けると舗装路に出る。駐車場はすぐそこだ。

参加者：5 名（藤枝）

天候：晴

地図：北小野

コースタイム：藤枝 500＝山ノ神自然園 P 825…霧訪山 1100-55…大芝山 1311…山ノ神自然園 P 1515＝藤枝 2010

記録：藤枝支部 ゆ記

霧訪山、石祠の横に咲くオキナグサ



至る処に咲いていたフイリシハイスミレ 尾根で見たヒメギフチョウ

